

管理ツールXenCenter

XenCenterは、Windows上で動作するアプリケーション・ソフトとして提供されています。GUIにより操作できる管理ツールです。XenServerが動いているマシンにインストールするのではなく、ほかのマシンにインストールすることになります。

XenCenterとXenServerは、ネットワーク経由で接続します。したがって、ごく普通のWindowsのPC(パソコン)を用意すればよいことになります。XenCenter専用マシンをわざわざ用意する必要はありません。ただし、.NET Framework2.0がインストールされている必要があります。

XenCenterのインストール

Windows XPが動作しているPCに管理ツールXenCenterをインストールしていきましょう。

ダウンロード・サイトから入手したJapanese version of XenCenter management consoleのファイルXENCENTER-JA-4.0.2.MSIを実行し、セットアップを開始します(図6.1)。

[次へ(N)] をクリックします。インストール先フォルダを入力し先に進みます(図6.2)。

ウィンドウの下半分に表示されている [すべてのユーザー] [このユーザーのみ] の項目は、XenCenterの使用権限の設定です。XenCenterをインストールしたユーザーだけに与えるか、そのWindows PCの全ユーザーに与えるかを選択することができます。PCの利用形態とセキュリティ



図6.1 XenCenterセットアップ画面
普通のWindowsアプリケーションと同様にインストール
ルできる。

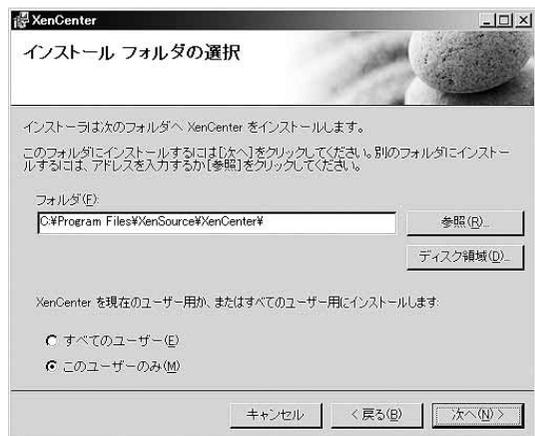


図6.2 インストール先フォルダの指定
今回はデフォルトどおりにc:\Program Files\XenSource
\XenCenterを指定した。